

宮陵会報

Kyū-Ryō

2024・7
(令和6)

No.118

一般社団法人
神奈川大学宮陵会
広報委員会

〒221-0802
横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学内
TEL 045-481-5661
(内線 2451~3)
FAX 045-413-0791
kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp



「みなとみらいキャンパス側から刻を振り返る」(絵 渡邊 恵子)

目次 No.118

定時社員総会報告	P2
事務局からのお知らせ、代議員選挙について、表彰者芳名、表紙のことばなど	P3
2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算	P4
Masumi Yamamoto & 「TLQ Plus」コンサートの報告	P5
活躍する卒業生(三橋英之さん)	P6
活躍する卒業生(飯田学史さん)	P7
活躍する卒業生(松井章さん)	P8~P9
観光宮陵会参加者募集中、「神奈川大学信州宮陵会」(仮称)の発足について	P10
「横浜6大学同窓会交流会」発足	P11
トピックス「念願の歌手デビューを果たして」 小林金雄さん	P11
卒業生の声	P12
卒業生の声「旧交を温めました」	P13~P14
掲示版(漫画研究部、宮陵会主催「秋の講演会」、神奈川大学音楽祭)	P14
「宮陵」(No.73)の感想	P15
アンケート、ホームカミングデー、神大スポーツサイトリニューアル	P16

吹奏楽が取りもつてくれた縁を大切に

栃木県宮陵会 会長 三橋 英之（63歳）



みはし・ひでゆき
栃木県生まれ。1985（昭和60）年神奈川大学法学部法律学科卒業。卒業後母校作新学院高等学校に社会科教諭・吹奏楽部顧問として奉職。現在、栃木県吹奏楽連盟理事長、東関東吹奏楽連盟副理事長、全日本吹奏楽連盟正会員、神奈川大学吹奏楽部OB会長、栃木県宮陵会会長。

令和5年度第29回東関東吹奏楽コンクールで金賞を受賞した際の記念写真



私にとって、夏の風物詩といえ、ずばり吹奏楽コンクールですね。春夏秋冬それぞれの季節にはその時期ならではの旬がありますが、私の関わっている吹奏楽は、コンクールシーズンである暑い夏に旬を迎えます。夏が来るとなぜかワクワクして来るのは長い間この活動に関わってきたからです。振り返れば、ひよんなことから高校で吹奏楽部に入部し、すっかりその面白さにはまってしまい、神大でも吹奏楽部での活動を謳歌し、あつという間の4年間でし

う間の4年間でし
た。もちろん、学
業をおろそかにす
ることなくです。

（笑い）

神大の吹奏楽部は私が入学する以前から大学の部では名門で、吹奏楽の世界では一目置かれる存在でした。音楽監督の小澤俊朗先生には随分しごかれました

が、吹奏楽部では主将を務め、全日本吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど結果を残すことができました。現在高校の吹奏楽指導者としてあるのは先生のおかげです。高校の教員として指揮し、全日本吹奏楽コンクール高校の部に2度出場を果たしました。これまで吹奏楽を通じてたくさんの方に出会い、多くの人脈を築くことができました。知り合った仲間は全国各地に存在し、互いに情報交換しながら高め合っています。また、私の教え子たちも40人ほどが神大吹奏楽部で活動し、良い成果を挙げるのに大きく貢献し、活躍してくれました。

私は現在、餃子で有名な宇都宮市にある作新学院高等学校に勤務しています。再任用ですが、いまだ担任を任され、社会科教諭・吹奏楽部顧問として忙しくも充実した日々を過ごしています。同一キャンパスに幼稚園・小学部・中等部も設置され、高校生は約3400人が在籍し、吹奏楽部員は100人ほど所属しています。

さて、私が大学在籍時には2部の

学部が設置されおり、夜遅くまで大校内でさまざまな活動を行うことができました。しばしば守衛さんが施設の確認をしている場面に出くわし、随分迷惑をかけたかもしれませんが、いろいろと融通をきかせてくれ、面倒を見てくださいました。クラブの主将であったことから学生部の方々にも随分お世話になりました。さまざまに相談に行くのですが、親身になって解決のため奔走してくれました。入試センターでのアルバイトも良い経験になりました。また、授業では教育社会学の河上婦志子先生にはことのほかかわいがっていただき、合宿でのイベントで相手方を圧倒できたことは今の教員生活にも生かされています。

私は神奈川大学吹奏楽部のOB会長として、現役の学生の支援を

続け、将来に



令和6年3月22日第96回選抜高等学校野球大会（甲子園）応援前の記念写真



令和6年7月13日栃木県宮陵会総会参加者の記念写真（前列右から4人目が筆者）

わたって輝き続けるクラブであつてほしいと願っています。また、栃木県宮陵会の会長も兼ねていますが、栃木在住の神大吹奏楽部OBが助けてくれ、再興することができました。この会には女性や若い卒業生も多く集っており、毎回総会や忘年会で再開し、楽しいひと時を過ごすのを皆さんが心待ちにしています。神奈川大学の卒業生でよかつたと強く実感しています。創立100周年を控え、今後も神奈川大学の発展を心よりお祈りしております。